

2019年2月26日

各 位

西武バス株式会社

当社路線バスの運転士が乗務中に携帯電話を使用し、
前扉を開けた状態で走行した事象についてのお詫びとお知らせ

この度、お客さまがご乗車された当社路線バスにおいて、運転士が業務用携帯電話で通話しながら、前扉を開けた状態で走行した事象が発生いたしました。

当該路線バスにご乗車されたお客さまをはじめ、関係の皆さまに多大なご迷惑・ご心配をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

当社といたしましては、今般の事態を厳粛に受け止め、従業員一同、再発防止に向けて全力を挙げて取り組み、信頼回復に努めてまいります。

本件については関係当局へ報告をおこなっております。なお、本件に伴う事故によるお客さまのお怪我はございません。詳細は、下記のとおりです。

記

1. 発生日時

2019年2月24日（日） 6時42分頃

2. 当該路線バス

天神山 6時35分発 三鷹駅行
乗車人数3名

3. 発生事象

上記日時、東京都西東京市東町3-6付近において当該路線バスが物損事故を起こしたため、当該運転士が運行を停止し、事故状況を確認するとともに、車内に戻り、業務用携帯電話で営業所への報告を行いました。その後、通行の妨げを回避する目的ではあったものの、通話を続けながら、前扉を開けた状態で約3メートル走行いたしました。

4. 判明した経緯

物損事故状況確認のため、ドライブレコーダーの映像を確認していたところ、事実が判明いたしました。

5. 再発防止策

今般の事態を厳粛に受け止め、事故を報告する際および車両を移動させる際の基本動作の徹底をおこない、再発防止に向けて全力で取り組んでまいります。

以 上